

西部めでいかるだより

【問】西部メディカルセンター ☎2-4-9111 (代表)

西部メディカルセンターから市民のみなさんへお知らせしたいことを、不定期で掲載しています。

診療科目など詳しくは、ホームページをご覧ください。



入院が必要なのはどんなとき？

みなさんは入院についてどのようなイメージをお持ちですか。入院とは、医療機関での治療や介護を必要とする病気やけがの患者が、医師の指示に基づいて一定期間、病院などで治療を受けることです。

多くの場合、日常生活を送ることがリハビリとなるので、西部メディカルセンターなどの急性期病院を早期に退院すると、自宅などへスムーズに戻ることができます。

▶ 入院の一般的なイメージ……

病気が完全に治り、入院前の身体の状態となって元の生活に戻る。

→完全に治るまで治療すると、長期間の入院が必要。

▶ 西部メディカルセンターの役割……

緊急で治療が必要な人に対し、診療を行う。

→入院で効果的な治療を行い、早期に元の生活の場所に戻るようにする。多くの場合、数日から1週間、長くても2週間程度で退院が可能になる。

身体の状態に応じた病院の種類

● 急性期（二次救急医療機関など）

急な病気やケガを治療する病院です。緊急で治療が必要な人が、より多く利用できるよう「入退院」がスムーズに行われる必要があります。

● 維持期（自宅や施設などでの療養）

地域の診療所や介護保険施設などの医療機関です。
自宅で治療を継続することで、身体と心の安定を図ることができます。

● 回復期（リハビリテーション病院など）

急性期病院で脳卒中や骨折などの治療を行った後、自宅に戻るための訓練をする病院です。急性期病院から転院となることが一般的です。入院には国が定めた基準があります。

● 慢性期（長期療養型病院など）

高齢などの理由により、自宅で日常生活を送ることが難しい人が入院して、治療と介護を受けることができる病院です。



指定寄付 Designated Donation

(株) 廣澤精機製作所 代表取締役会長 (故) ひろさわ 貴 様
代表取締役社長 しげた きよゆき 様



地域医療充実のために使用して欲しいと、西部メディカル健診センター建設事業に対して、1億円の寄付をいただきました。ありがとうございました。

西部メディカルセンターの敷地内に健診センターを整備



イメージ図

県西地域の疾病予防と生活習慣病の早期発見を推進し、予防医療充実を図るため、令和7年4月1日の運用開始を目指して整備を進めていきます。

令和5年度 新型コロナワクチン接種についてのお知らせ

令和5年度も、自己負担なしで新型コロナワクチンを接種できます。

令和5年度における新型コロナワクチンのイメージ

現行の特例臨時接種 = 自己負担なし

特例臨時接種の延長 = 自己負担なし

	令和4年度	令和5年度	
	5月7日(日)まで	5月8日(月)～8月31日(木)	9月以降
12歳以上	令和4年秋開始接種 オミクロン株対応2価	令和5年春開始接種 初回接種(2回目)を終了した以下の人が対象 ・高齢者(65歳以上) ・基礎疾患を有する人(12～64歳) ・医療従事者など オミクロン株対応2価	令和5年秋開始接種 初回接種(2回目)を終了した5歳以上のすべての人が対象
5～11歳	初回接種(2回目) 追加接種(3回目) 従来型	追加接種 小児用オミクロン株対応2価	使用するワクチンは国において検討中
6か月～4歳	初回接種(1～3回目) 従来型		

※令和4年秋開始接種の接種期間は5月7日(日)までとなりますので、令和5年春開始接種の対象とならない人は、早めの接種をおすすめします。

小児用オミクロン株対応2価ワクチンについて

4月から市内の小児医療機関で接種を開始します。対象となる人には、通知を送付します。

- ▶ 対象者 = 5歳～11歳以下の人
 - ・初回接種(2回目)を終了した人
 - ・追加接種(3回目)で従来型ワクチンを接種した人
- ▶ 接種回数 = 1回のみ
 - ※前回の接種から3か月経過後
- ▶ 接種期限 = 8月31日(木)まで

問

コロナワクチン接種対策課 (本庁2階)
☎22-0506



詳しくは、市ホームページをご覧ください。



【参考】厚生労働省ホームページ